

図書だより



田原本町立北中学校
令和4年4月
第1号

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。2、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。新学期が始まり、皆さんの声が響く学校はやっぱり良いものです。元気をもらえます。今年度もたくさん図書室を利用してくださいね。

過去には委員会活動が動き出してから図書室を開館していたのですが、毎年「図書室まだ開かないんですか?」「本の貸し出しはいつからですか?」との問い合わせをよく聞くので、今年度は全日授業が始まった日から図書室をオープンし、貸し出しを始めています。ぜひ、図書室に足を運んでほしいので、北中学校の図書室の魅力を5つご紹介します。

- 魅力その① 本屋さんに置いてあるような新しい本もあります!
- 魅力その② 図書室にぜひ置いてほしい本をリクエストできます!
- 魅力その③ 読書だけでなく、漢字検定の問題集を置いていたり、塗り絵コーナーがあったりと、「学習の場」「心の居場所」としての工夫もしています!
- 魅力その④ 優しい図書委員と先生がお迎えします!
- 魅力その⑤ 本を借りた人には、もれなく「しおり」をプレゼントしています!

図書の貸し出しについて

貸出時間：お昼休み

13:05

13:20

貸し出し冊数：一人2冊まで

貸し出し期間：2週間

たくさん本を読んで、読書の旅に出かけよう!



本を借りる作法

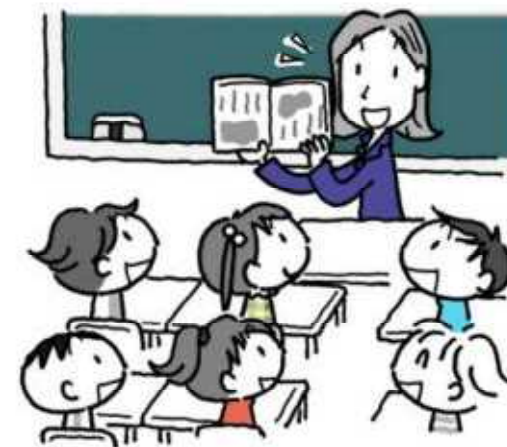
- ① 読みたい本を選ぶ。
※「禁帯出」という赤いシールが貼ってある本は貸し出しできません!
- ② 本を持ってカウンターに行く。
- ③ 学年・組・名前を伝え、「借ります」もしくは「返します」とはっきり伝えましょう。
- ④ 図書委員が手続きを済ませたら完了!



ブック・トークを予定しています!

1、2年生では、6月始めにブックトークを予定しています。田原本町立図書館の職員の方に来ていただいて、本を紹介していただきます。どんな本を紹介して下さるのかは、当日までのお楽しみです♪

3年生は早朝読書がなくなるのと、時間の確保が難しいという理由でブック・トークは実施できませんが、受験勉強の息抜きに、ぜひ本を借りて読書を楽しんでくださいね。



保護者の皆様にお知らせ

北中学校の本は、生徒の保護者の皆様にもご利用いただけます。お子様を通じて貸借をしていただけます。北中学校にどのような本があるか、できるだけ「図書だより」でご紹介しますが、お子様にも聞いていただき、ぜひご利用ください。貸し出し冊数は生徒と同じで一人様2冊までとなっています。貸出期間は2週間ですが、読み終わらなければ延長貸し出しも可能です。ぜひ、ご活用ください!



オススメの本

中学校に入学したばかりの1年生にぴったりなのが「なりたて中学生」です！ 本校ではショーケースに入っていますが、借りることができますので、図書室の先生にひと言声をかけてください。このシリーズは、第57回日本児童文学者協会賞を受賞しています。中学生になりたての立場で共感できることもたくさんあるかもしれません。ぜひ一度読んでみてください。



「なりたて中学生 初級編」／ひこ・田中(講談社)

成田鉄男は、土矢小学校に通っている小学六年生。親が、いまの住まいから少し離れたところにマイホームを建てたものだから、親友たちと土矢中学校に進学するはずが、瀬谷中学校に通うことに。瀬谷中には、土矢小のやつはおらず、ほかの小学校から入ってくる生徒ばかり。知っている子はだれもいないなか、中学生になってしまった鉄男は、ヘタレなりに自分の立ち位置を探りはじめた――。



「なりたて中学生 中級編」／ひこ・田中(講談社)

同じ小学校からの進学組がおらず、アウェイの状況でスタートしたテツオの中学校生活。広報委員として部活動をデジカメを回しながら視察し、記事を書くという大役をおおせつかるが、「お前はどうすんねん!」とツッコまれても仕方ないヘタレっぷりで、いっしょに制服を採寸した仲の杏里も呆れ顔。数学、英語という「学問」に触れたり、初めて尽くしの「中学生」稼業を、よろよろと進行中!



「なりたて中学生 上級編」／ひこ・田中(講談社)

すべての小学6年生に告ぐ! 中学校は、なんだかんだで面白い!! 同じ小学校からの進学組が0人の状況で始まったテツオの中学校生活も、あっという間に二学期。広報委員として「観察して、取材する」生活を送っていたテツオだが、広報委員会が文化祭に出店することになって、観察どころか、自分がどんどん忙しくなってしまう……。ちょっと頼りなくなつて、「中学生」はできるもんやで!

1年生に人気の本

貸し出しが始まって2週間ほどたちますが、今一番図書室を利用してくれているのは1年生です! 本が好きだったり、本に興味があったりする人が多いということでしょうか。とてもうれしいですね。そんな1年生に人気の本を紹介したいと思います。「おもしろそう!」と思ったら、図書室にLet's go! ぜひ読んでみてください。



「ちはやふる」／末次由紀(講談社)

まだ“情熱”って言葉さえ知らない、小学校6年生の千早(ちはや)。そんな彼女が出会ったのは、福井からやってきた転校生・新(あらた)。おとなしくて無口な新だったが、彼には意外な特技があった。それは、小倉百人一首競技かるた。千早は、誰よりも速く誰よりも夢中に札を払う新の姿に衝撃を受ける。しかし、そんな新を釘付けにしたのは千早のずば抜けた「才能」だった……。まぶしいほどに一途な思いが交差する青春ストーリー、いよいよ開幕!!

「ちはやふる」のシリーズは漫画も小説もあります。学校の図書室ではあまり多くない漫画「ちはやふる」ですが、今のところ既刊分は全てそろえています。また、小説もありますので、お好みの方を読んでみてはいかがでしょうか。

次に人気なのが、「僕のヒーローアカデミア」シリーズです。これまで映画化されたものも含めて何冊かありますので、シリーズで読破してみてください!



「僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ワールド ヒーローズ ミッション」／堀越 耕平(集英社)

《個性終末論》という危険な思想を掲げる謎の集団・ヒューマライズ。“個性”を暴走させ崩壊に導く爆弾を武器に世界各国に宣戦布告する。「タイムリミットは2時間」。世界を救うため、各国のプロヒーローと雄英高校ヒーロー科が招集され世界選抜を結成! ヒロアカ史上最大の危機が襲いかかる!!

『僕のヒーローアカデミア』(略称『ヒロアカ』)。誰もが何かしらの超常能力・“個性”を持つようになった世界!“個性”を悪用する敵<ヴィラン>を、圧倒的な力で取り締まる「ヒーロー」は皆の憧れの存在となっていた! 主人公・緑谷出久(通称「デク」)もまた「ヒーロー」になることを夢見る少年だったが...!? “無個性”だった主人公が最高のヒーローを目指して成長していくヒーロー漫画作品!